

ビルの省エネエキスパート

地球温暖化防止のために
エキスパートとして
先陣を切る

ミカド電装商事株式会社
執行役員工務部長 兼
上席エネルギーコンサルタント
表 伸也



私は、2004年に電気管理士を、2006年に現行のエネルギー管理士資格を取得し、以降2010年まで大手通信会社のネットワークセンターやデータセンターの大規模設備のエネルギー管理に従事しました。

その後、現在の蓄電池設備・太陽光設備を施工販売する企業に転職し、新規事業として創エネ・省エネ・蓄エネの3つの分野を取りまとめる総合エネルギーコンサルティング事業を展開することとなりました。

○受検の動機と受験勉強

創エネ・蓄エネに関しては、現在の業務で十分な知識があるものの、省エネに関してはしばらく離れていたためブラッシュアップが必要でした。そこで、省エネ関連の復習をしていた時に、第1回ビルの省エネエキスパート検定が実施されることを知り、受験した次第です。

受験申し込み後、テキストを入手し勉強を開始しましたが、テキストに図表やグラフが多く解説もわかりやすく、

すぐに全体の内容を把握することができました。内容はエネルギー管理士のような理論重視とは異なり、省エネ活動に直結している点が非常に参考になりました。

時間の制約があり、非常に短時間での受検対策だったため、合格できるかは半信半疑でした。しかし、検定が開始されると確実に解答できる問題も多く、対策不足かと心配していた分野もこれまでの経験などを活かし、対応できました。結果は無事に合格で、ほっとしました。

合格後は、エネルギーコンサルティング事業を推進し、エネルギー関連のセミナーも数回開催しました。また、環境省のCO₂ポテンシャル診断機関に採択され、診断業務も更に忙しくなってきました。今後も、上席エネルギーコンサルタントとして、ビルの省エネエキスパートに認定されたことを活かしたコンサルティング事業を展開していきたいと考えています。

○これから検定を受けられる方へ

昨今、地球温暖化対策は、世界的な課題となっています。次世代に大きな問題を持ち越さないために、今すぐ行動する必要があります。特に、身の回りで実践できる省エネから始めることが重要だと思います。

ビルの省エネエキスパートとなり、その先陣を切ることは非常にやりがいのある仕事になると考えています。ぜひ、ビルの省エネエキスパートの仲間に加わり、持続可能な社会の実現に向けて、一緒に貢献しましょう！